



ネギの皮むき作業に従事しました

今年度の半農半X等人材確保事業には、東京や愛知県、大阪府などから13名の参加がありました。

今回岩手県から参加した橋場良夫さんは、はつぼう農園にご協力いただき、ネギの出荷作業の手伝いをしました。

橋場さんは、「この事業に始めて参加して、普段はリモートワークでプログラミングをしているが、行き詰ったときなど農作業をしながら考えることができ、本業にもいい影響があったと感じた」と話しました。

3月には、東京都のアキタコアベールにて参加者による報告会が開催予定です。オンライン配信も予定しておりますので、ぜひご覧ください。

県外から多数の参加 半農半X等人材確保事業

12月15日に若狭伊サさんが100歳のお誕生日を迎え、18日にグループホームふる里にて、町から寿詞と祝金が贈呈されました。

若狭さんは、能代市朴瀬で誕生しました。6人兄弟の長女で、19歳の時に故謙一郎さんと結婚し、旧峰浜村田中へ嫁ぎました。結婚後は2男1女に恵まれ、子育てをしながら、夫と共に農業を営み家庭を支えてきました。

現在は、グループホームふる里にて新聞を読んだり、歌番組を視聴したり元気に生活をしています。

これからも末永く元気で過ごしてください。



若狭さんの100歳をお祝いしました

若狭伊サさん(田中)が 満100歳を迎えられました



寄付金は有効活用させていただきます

12月18日、株式会社アイシーエス(代表取締役社長 法貴敬)より企業版ふるさと納税の寄附を受け、町長より伊藤秋田支店長へ感謝状を贈呈させていただきました。

株式会社アイシーエスより「このたびの7月豪雨災害の被害に際し、心よりお見舞い申し上げます。復旧には多大なご苦労があるかと存じますが、一日も早い復旧を切にお祈り申し上げます」と応援メッセージを頂きました。

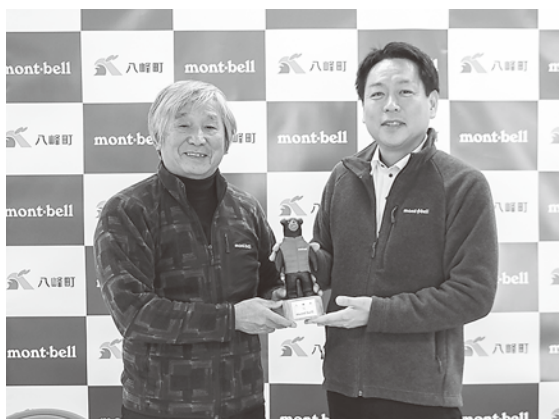
株式会社アイシーエスには八峰町まち・ひと・しごと創生推進計画に掲げるICT教育等環境整備事業にご賛同いただき、寄附を受けました。本事業を通じてICT機器を取り入れた教育等を実践することで、質の高い教育環境の整備に活用させていただきます。

株式会社アイシーエス ふるさと納税感謝状贈呈式

12月20日、アウトドア用品メーカー株式会社モンベルと連携と協力に関する包括協定を締結しました。

連携事項は、①自然体験の促進による環境保全意識の醸成②子どもたちの生き抜いていく力の育成③自然体験の促進による健康増進④防災意識と災害対応力の向上⑤地域の魅力発信とエコツーリズムの促進による地域経済の活性化⑥農林水産業の活性化⑦高齢者、障がい者等の自然体験参加の促進の7項目です。

株式会社モンベル辰野勇代表取締役会長は、「モンベル7つのミッションで、過疎化や高齢化の課題に取り組んでいきたい」と話しました。



株式会社モンベルと包括協定の締結

株式会社モンベル 包括協定締結式

八峰白神ジオパーク

連載 155回

事務局

八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203
HP <https://geopark.town.happo.lg.jp/>



白神の恵みに生きる

地域の人の話を聞いて、
大地と自然と人のつながりを考えます

教員生活は全部が楽しい思い出です



話をしてくれた人

あきもと ゆうこ
秋元 裕子さん

能代市在住。八峰白神ジオパークガイドの会理事。大学卒業後、小学校の教員として埴川小や八森小、峰浜小など八峰町の小学校には19年間勤務。あきた白神体験センターにも1年勤務していた。趣味はステンドグラス製作やモラ(手芸)。好きな食べ物はアワビの水貝。

〇八峰町の子どもは石が好き！？

37年の教員生活の中で、約半分の19年を八峰町の学校に勤めました。八峰町の子どもたちは非常に素直だし賢いと思います。こういう風に勉強するんだよって教えれば、どんどん自分で勉強していくので、教えがいがありました。

それから、八峰町の子どもたちは不思議と石が好きな印象があります。子どもたちはいろいろな物を持って先生に見せに来るんです。他の学校だと、珍しい生き物を持ってくることが多いんですが、この子どもたちは石を持ってくるんです。「これなんの石ですか」「いくらで売れますか」って。お金にならなくても子どもにとっては宝物ですね。大きくなったら戻ってきて、八峰町の歴史をつないでいてほしいなと思います。

〇エンジョイ白神山地

開校したばかりの八森小学校に赴任になった時、八峰町には素晴らしい自然がたくさんあるのに、子どもたちは「えー、先生、毎日見る当たり前の景色だよ」という反応だったんです。当時、学校の行事を企画する担当だったので、子どもたちがもっと地元の自然の良さを体験できるように、総合的な学習の時間で「エンジョイ白神山地」というプログラムをつくりました。「火山」「釣り」「留山」などのコースから子どもたちに選択してもらって、春・夏・秋に体験活動を行いました。そしたら子どもたちはすごく楽しんで参加してくれました。地元のガイドさんたちには大変お世話になりました。

〇八峰町の自然に浸れるのが楽しい

体験したことは印象に残りやすく、帰省した教え子には「秋元先生って毎日外にばかり出てたよね」って言われるんですよ。室内の勉強もちゃんとやっていたんですが、子どもたちに残っているのは、そうやって外に出た活動だったみたいです。

私自身も、叔母が岩館で旅館をやっていて、遊びに行っていたことをよく覚えています。岩館は磯浜なので、カニや魚をとって遊ぶのが好きでした。それで大学でも生物学を専攻して学校の先生になりました。今でも、ガイドとして自然の中に入るのが楽しみです。訪れるたびに山の自然が変わっていて、八峰町の自然に浸れるのが楽しいです。

